

第4次枚方市食育推進計画素案の意見募集結果について（案）

第4次枚方市食育推進計画素案につきまして、市民の皆さまからご意見をいただき、ありがとうございました。お寄せいただきましたご意見と、ご意見に対する枚方市食育推進計画審議会及の考え方を以下のとおり公表します。

I. 意見募集期間

令和5年12月7日（木）から令和5年12月26日（火）

II. 意見の受付方法

インターネットアンケート専用ホームページへの入力、郵送、ファックス、電子メール、意見回収箱（市内19か所設置）へ投函

III. 意見数及び内訳

意見数 2 件

〔個人 2 名〕

IV. 各ご意見の要旨と審議会の考え方

	ご意見の要旨	審議会の考え方（案）
1	指標2の「食育を実践している人を増やす」事について、取り組もうと思うが、自分が思うことをすればよいのか。何か例示をあげていただければ自信を持って頑張っていけそうな気がするし、多くの人が一丸となって取り組めると感じた。	本計画における「食育の実践」とは、「食事の栄養バランスに気をつけている」「食文化やマナーを他者に伝えている」「安全な食品を購入するようにしている」「食に関して、環境への配慮をしている」「農業生産・加工活動への参加や体験をしている」「食に関する活動に参加している」のいずれかの活動としています。 本計画に「食育活動」についての例を31ページに追記するとともに、今後もより多くの市民等に食育に取り組んでいただけるような周知啓発が重要だと考えています。
2	基本方針1を推進するためにライフコースアプローチの考え方を取り入れることはとても大切なことだと思う。昭和時代に比べて多様な生き方が許され、個人の考え方が尊重されるようになった今、個人の生きてきた道のみを見て健康(食育)を考えていく観点は健康寿命を延ばすためには重要な要素だと感じた。わかりやすい例示も示されていたので、ライフコースアプローチという考え方は、専門の先生だけでなく、私達も理解していく必要があると思った。	食生活に対する意識や行動や環境は、各ライフステージによって異なることから、これまで、ライフステージごとの特徴や課題に応じた食を推進してきました。本計画では、現在の食習慣や社会環境等が将来の自らの健康状態や自身の子どもの健康状態に影響を与える可能性があることを踏まえ、従来の各ライフステージに応じた食育の推進に加え、人の生涯を経時的に捉えた「ライフコースアプローチ」を踏まえた食育の取組を進めることとしています。 本計画の32ページにある「ライフコースアプローチ」の考え方を踏まえた食育や健康づくりについては、各種講座やイベント等において広く市民等への周知啓発に努めるとともに、個別の健康相談・栄養相談において、市民の理解が深まるような取組が重要だと考えています。